

2 パソコン用ガイド



別紙「①設置ガイド」で設置した後、本紙をお読みください。

ネットワークカメラ

TS-WRLC

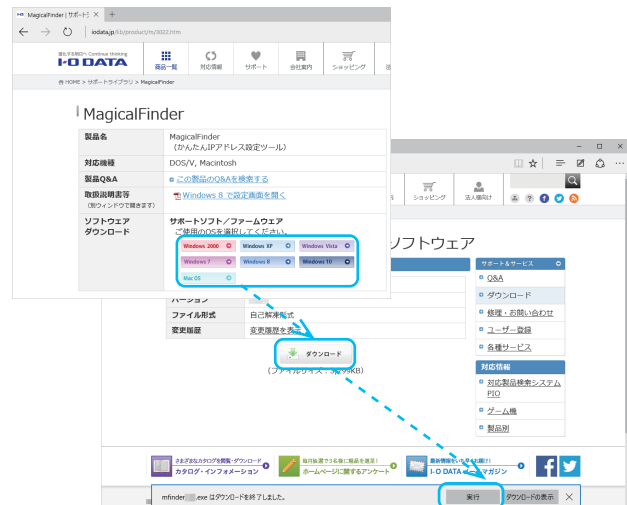
M-MANU201461-02

準備1 Magical Finderをダウンロード

設定アプリ「Magical Finder」をダウンロードして利用します。

※ 本製品と同じネットワーク上にあるパソコンからご利用ください。

- ① Webブラウザを起動し、<http://www.iodata.jp/r/3022> にアクセス
- ② ご利用のOSをクリック
- ③ [ダウンロード]をクリック
- ④ [実行]をクリック

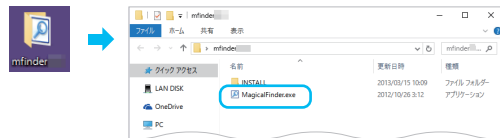


以上でダウンロードは完了です。右記「準備2」へお進みください。

準備2

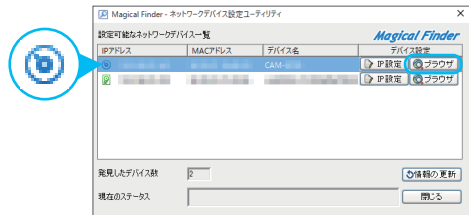
本製品と同じネットワーク上からアクセスする

- ① デスクトップ上にできた
[mfinderXXX]フォルダーを開く（“XXX”は数字）
- ② [MagicalFinder(.exe)]をダブルクリック



※ Windowsのファイアウォールの画面が表示された場合は、
[アクセスを許可する]をクリックしてください。

- 2 カメラの[ブラウザ]ボタンをクリック

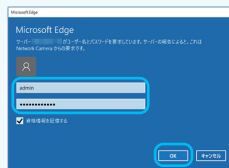


※ 本製品名は「CAM- (MACアドレス下4桁)」で表示されます。
※ MACアドレスは、本製品背面のシールに記載しています。

Windows 10の場合のみ、
手順3～4の操作をおこなってください。
Windows 10以外の場合は、手順5へお進みください。

Windows 10の標準ブラウザ「Microsoft Edge」では、
カメラ映像を表示することはできません。
以下の手順でInternet Explorerを開き、カメラ映像を表示
してください。

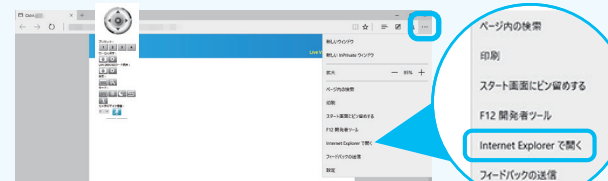
- ① 1行目に“admin”を入力
- ② 2行目にパスワードを入力
- ③ [OK]をクリック



※ 初期パスワードは、本製品に記載のMACアドレス（英数字12桁）で
す。変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

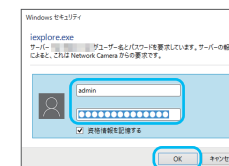
※ ログインできない場合は、Internet Explorerを開いて、
「http://カメラのIPアドレス」を入力し、アクセスしてみてください。
（例：IPアドレスが192.168.0.10の場合、「http://192.168.0.10」）

- 4 ① ... をクリック
- ② [Internet Explorerで開く]をクリック



下記、手順5へお進みください。

- 5 ① 1行目に“admin”を入力
- ② 2行目にパスワードを入力
- ③ [OK]をクリック

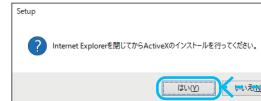


※ 初期パスワードは、本製品に記載のMACアドレス（英数字12桁）で
す。変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

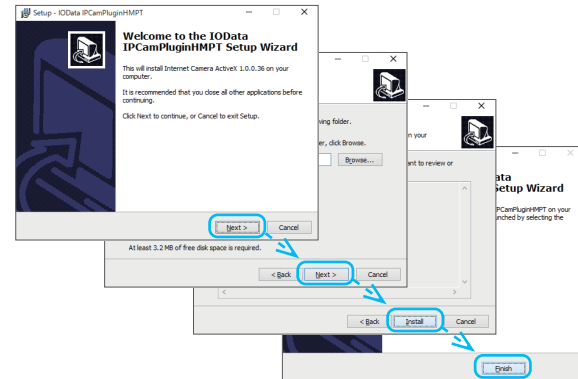
- 6 ① 以下の画面が表示された場合は、[ActiveXの
ダウンロード]をクリック
- ② 画面の指示にしたがって、[実行]→[はい]また
は[許可]の順にクリック



- ③ 以下のメッセージが表示されますが、先にInternet
Explorerを閉じてから、[はい]をクリック



- ④ 画面の指示にしたがって、[Next]→[Next]→
[Install]→[Finish]の順にクリック



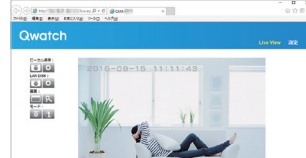
※ ご利用の環境により「...」はダウンロードしたユーザーの人数が
少ないため、コンピューターに問題を起こす可能性があります」
のメッセージが表示される場合がありますが問題ありません。
[操作]→[実行]の順にクリックしてください。

- 7 手順1～5の操作を再度おこなう

※ Internet Explorerで「このページは表示できません」と表示され
た場合は、(更新)アイコンをクリックしてください。

※ 「このWebページは、'I-O DATA DEVICE,INC.'の
'IPCamPluginHMP1.ocx' アドオンを実行しようとしています。」
のメッセージが表示された場合、[許可]をクリックしてください。

カメラの映像が表示されたら完了です。



※ ピントは、本製品のピントリングを回
して合わせてください。

※ 映像が表示されない場合は、別紙
「必ずお読みください」のQ&Aをご
覧ください。

※ 別紙「①設置ガイド」で無線接続設定が完了していない場合は、本紙裏
面「手で無線接続の設定をする方法」をご覧ください。

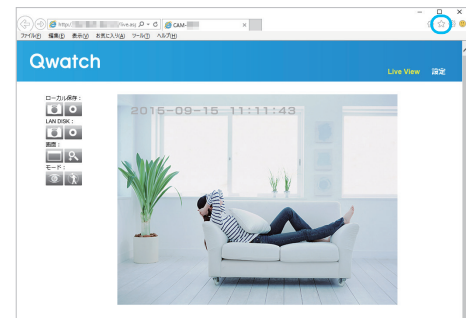
※ 本製品を壁に取り付ける場合やスタンドの取り付け方法については、
別紙「①設置ガイド」裏面をご覧ください。

外出先のPCから映像を見る場合は、裏面へお進みください。

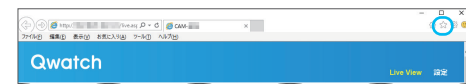
次回、簡単に映像を表示する方法

左記、「準備2 本製品と同じネットワーク上からアクセスする」の手順
の最後の画面の状態でお気に入り登録をしておくと、次回、簡単にカ
メラ映像を表示できます。

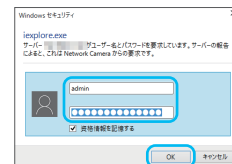
- 1 ① カメラの映像を表示する
- ② ☆(お気に入り)を開き、
[お気に入りを追加]クリックして、お好きな名
前で追加



- 2 次回、カメラご利用時、
- ① Internet Explorerを起動する
- ② ☆(お気に入り)を開き、手順1で追加したお気
ん入りをクリック



- 3 ① 1行目に“admin”を入力
- ② 2行目にパスワードを入力
- ③ [OK]をクリック



※ 初期パスワードは、本製品に記載のMACアドレス（英数字12桁）です。
変更している場合は、変更後のパスワードを入力してください。

※ 本製品のIPアドレスが変更になった場合、本手順はご利用いた
だけません。左記、「準備2 本製品と同じネットワーク上から
アクセスする」の手順でご利用ください。

カメラの映像が表示されたら、完了です。

「画面で見るマニュアル」の開き方

「画面で見るマニュアル」では以下のような内容など、本製品の詳細な
使い方を説明しています。弊社Webページよりご覧ください。

- ・ Mac OSでのご利用方法
- ・ QwatchViewの使い方
- ・ 動作検知の設定方法
- ・ 設定画面のリファレンス
- ・ FAQ など

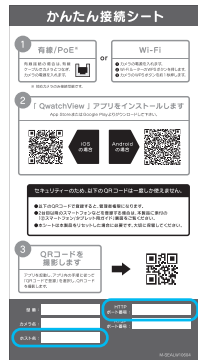
<http://www.iodata.jp/r/4922>



外出先からアクセスする方法

1 添付の「かんたん接続シート」に記載のiobb.netの[ホスト名]と[HTTPポート番号]を確認

※ ホスト名は「wcam- (半角英数字7文字) .iobb.net」です。



2 ① 外出先のパソコンでWebブラウザーを起動 ② http://ホスト名:HTTPポート番号 にアクセス (例) http://wcam-1234567.iobb.net:12345



Windows 10の場合は、
本紙表面「準備2 本製品と同じネットワーク上からアクセスする」の手順3～4の操作をおこなってください。
Windows 10以外の場合は、手順5へお進みください。

手動で無線接続の設定をする方法

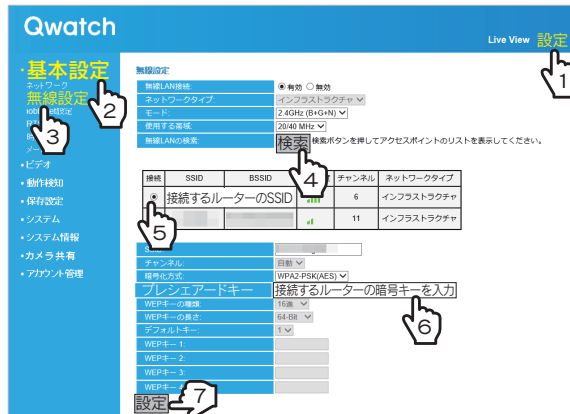
WPSボタンを使わずに、本製品を無線LANルーターへ接続する場合は、以下の手順で接続してください。

- ※ 事前に無線LANルーターのSSIDと暗号キーを控えておいてください。
- ※ 本製品と同じネットワーク上にあるパソコンから設定画面を開いて設定します。

1 本製品と同じネットワーク上にあるパソコンでWebブラウザーを起動し、カメラの映像を表示する

※ 管理者権限(ユーザー名:admin)でログインしてください。

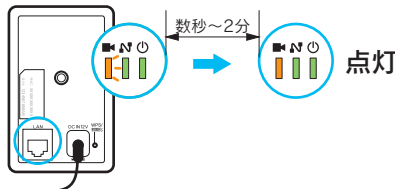
2 ① [設定]をクリック ② [基本設定]をクリック ③ [無線設定]をクリック ④ [検索]をクリック ⑤ 接続するルーターのSSIDを選択 ⑥ 接続するルーターの暗号キーを[プレシェードキー]に入力 ⑦ [設定]をクリック



無線LANルーターのSSID、暗号キーの確認方法

初期値は無線LANルーター本体に記載されています。ご不明な場合は、無線LANルーターの取扱説明書またはメーカーにお問い合わせください。

3 ① 本製品からLANケーブルを外す ② ACCESSランプ() が点滅→点灯になるまで待つ



ACCESSランプが点灯にならない場合

ご利用の無線LANルーターの暗号化方式をご確認ください。
無線LANルーターの暗号化方式が「WPA2-PSK(TKIP)」や「WPA-PSK(AES)」の場合は、無線LANルーター側の設定で「WPA2-PSK(AES)」 「WPA-PSK(TKIP)」 「WEP(64bit/128bit)」のいずれかに変更してから本手順をお試しください。

以上で設定は完了です。Live Viewの画面に戻り、カメラの映像が見えることをご確認ください。

操作パネルについて

各アイコンの操作や設定については、弊社Webページより「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

<http://www.iodata.jp/r/4922>

写真を保存

画像(静止画)を撮影し、ローカルドライブに保存します。
(Internet Explorerでのみ表示)

LAN DISKへ写真を保存

画像(静止画)を撮影し、LAN DISKに保存します。

全画面表示

映像を全画面表示します。
(Internet Explorerでのみ表示)

プライバシーモード

プライバシーモードをオン/オフします。

録画

表示されている映像(動画)をローカルドライブに保存します。クリックすると、録画を開始/停止し、保存します。
(Internet Explorerでのみ表示)

LAN DISKへ録画

表示されている映像(動画)をLAN DISKに保存します。クリックすると、録画を開始/停止し、保存します。

デジタルズーム

拡大の有効/無効および拡大率を設定します。
(Internet Explorerでのみ表示)

動作検知モード

動作検知モードをオン/オフします。

管理者パスワードの変更方法

セキュリティのため、管理者権限のパスワードは出荷時設定より変更することをおすすめします。

※ 管理者のパスワードを変更すると、添付の「かんたん接続シート」上の③のQRコードは使用できなくなります。

1 本製品と同じネットワーク上にあるパソコンでWebブラウザーを起動し、カメラの映像を表示する

※ 管理者権限(ユーザー名:admin)でログインしてください。

2 ① [設定]をクリック ② [システム]→[システム設定]の順にクリック ③ [管理者パスワード]と[パスワード再入力]に同じパスワードを入力 ※ a～z、A～Z、0～9の文字を使用(半角入力) ④ [設定]をクリック



以上で管理者パスワードの変更は完了です。

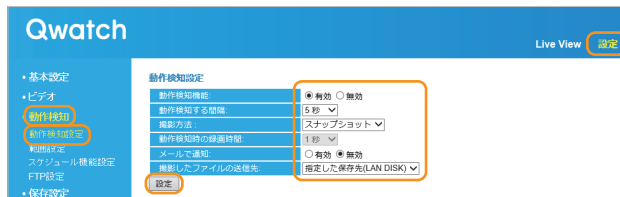
動作検知モードを利用する方法

画像の変化を検知し、画像をFTPサーバーに記録したり、メールでお知らせすることができます。必要に応じてご利用ください。

1 本製品と同じネットワーク上にあるパソコンでWebブラウザーを起動し、カメラの映像を表示する

※ 管理者権限(ユーザー名:admin)でログインしてください。

2 ① [設定]をクリック ② [動作検知]→[動作検知設定]の順にクリック ③ [動作検知設定]の各項目を設定 ④ [設定]をクリック



項目	設定内容
動作検知機能	[有効]を選択します。
動作検知する間隔	動作検知する間隔を選択します。 (1/3/5/10/15/20/30/45/60秒から選択) ※ 例えば5秒を選択した場合、設定した範囲内に動きがあるかを、5秒ごとに確認します。 ※ 撮影枚数が多すぎる場合は、「動作検知する間隔」を長めに設定すると撮影枚数が減ります。
撮影方法	動作検知した際の撮影方法を、撮影しない、スナップショット(静止画)または動画から選択します。
動作検知時の録画時間	動作検知してから何秒間録画するかを選択します。 (1/2/3/4/5/10秒から選択) ※ 録画できるファイル容量は最大2MBです。設定した秒数になる前でも2MBになると自動で録画を停止します。設定した秒数分、録画できない場合は画質を落としてください。
メールで通知	動作検知した際の画像をメールに送信する場合は、[有効]を選択します。 ※ メール設定は本製品の設定画面の[基本設定]→[メール設定]でおこないます。
撮影したファイルの送信先	動作検知した際のファイルの送信先を選択します。

3 手順2の「撮影したファイルの送信先」で選択した送信先の設定をする

撮影したファイルの送信先	設定項目※1
指定した保存先(LAN DISK)	[保存設定]→[LAN DISK保存設定]メニューをクリックし、設定します。
FTPサーバー	[動作検知]→[FTP設定]メニューをクリックし、設定します。
メールに添付	[基本設定]→[メール設定]メニューをクリックし、設定します。※2

※1 各設定項目の詳細については、弊社Webページより「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

※2 送信元メールにはYahoo!/Gmailを選択することができます。
手動設定を選択した場合は、ご契約のプロバイダーの資料にしたがって設定してください。

4 本製品で動くものを撮影し、動作検知を試してみる

5 手順2の「撮影したファイルの送信先」で選択した送信先を確認する

以上で動作検知設定は完了です。

※ 動作検知範囲やスケジュール設定をおこなう場合は、弊社Webページより「画面で見るマニュアル」をご覧ください。

<http://www.iodata.jp/r/4922>